

# ドクターヘリ10周年記念見学会を開催しました

秋田赤十字病院は、県内唯一のドクターヘリ基地病院として2012年1月23日から運航を開始し、今年で10周年を迎えました。その間2,986件(2022年8月末現在)の出動を安全に完了しています。

7月2日(土)に10周年を記念した特別企画として、ヘリポートを大開放した「ドクターヘリ見学会」を開催しました。

見学会は、申し込みがすぐに定員に達するほどの大盛況!会場では、普段見ることのできないドクターヘリの機体内部を間近で見ることができたほか、フライトスタッフが貴重な経験談を語るトークイベントも開催。来場者の笑顔がこぼれる和やかなイベントになりました。



# 「めぐる献血プロジェクト」はじまる!

いのちを繋ぐ、感謝をつなぐ。

若年層をはじめ多くの方から献血にご協力いただくため今田美桜さん、高杉真宙さんをイメージキャラクターとして「めぐる献血プロジェクト」を実施しております。

献血にご協力いただいた方のうち、10代~30代の「ラブラッド」会員でご希望の方へオリジナルクリアファイルをプレゼント!(令和5年4月30日(日)まで)

ぜひ、この機会に献血へのご協力をお願いいたします。

今後の様々なタイアップ企画も計画中!



# 赤十字秋田

No.82  
2022 秋号



JAPANESE RED CROSS AKITA JOURNAL

## 「救うを託されている日赤だから、迅速に対応!」 ~令和4年8月8日からの大雨災害への対応から~



藤里町役場に届けた赤十字災害救援物資



赤十字災害救援物資を運ぶ様子

県内では、8月8日から14日にかけて、前線が日本海から北日本に停滞した影響により、県の北部を中心に総降水量が400ミリを超える大雨となり、北秋田市、八峰町、大館市など9地点で、72時間降水量が観測史上1位を更新しました。また、12日夜遅くから13日未明にかけては、記録的短時間大雨情報(鹿角市北部付近で約100ミリ)を発表するなど北秋田市、上小阿仁村、鹿角市付近で猛烈な雨が解析され、五城目では1時間降水量が観測史上1位を更新しました。

そのような状況の中、当支部では10日、避難指示が発令されていた藤里町、八峰町、能代市、男鹿市へ赤十字災害救援物資※を届けました。

※赤十字災害救援物資とは、日本赤十字社が被災者に配布するため全国に備蓄している救護物資には、毛布、緊急セット、安眠セットなどがあります。

## 「令和4年8月3日からの大雨災害義援金」を受け付けております。

日本赤十字社では、令和4年8月3日からの大雨災害による義援金を受け付けております。詳しくは日赤秋田県支部ホームページをご覧ください。



受付期間 令和5年3月31日(金)まで  
協力方法 郵便局・ゆうちょ銀行振込  
口座記号番号 00190-2-515136  
口座加入者名 日赤令和4年8月3日からの大雨災害義援金

その他銀行の振込口座番号などについてはコチラからご確認ください





## 日赤秋田県支部独自のテレビCMを制作しました！

県民の皆様へ赤十字思想の普及を図り、赤十字活動に興味・関心を持っていただくため、地域に根差したテレビCMを制作しました。奉仕団員募集編(30秒・15秒)、活動資金募集編(15秒)の3本となっています。ぜひご覧いただき、ボランティア活動や活動資金へご協力をお願いします。CMは当支部公式YouTubeチャンネルにもアップしています。



フリーアナウンサーの相場詩織さんが日赤秋田県支部の活動を介绍しています



## 令和4年度 リーダーシップ・トレーニング・センター

コロナ禍の影響により、過去2年はリーダーシップ・トレーニング・センター(以下、「トレセン」)が開催できませんでしたが、今年は8月2日、3年ぶりにオンライン形式で開催し、本県初となる小学校・中学校・高校の合同で行いました！

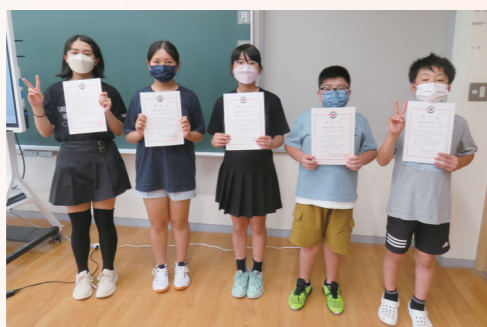
参加した児童・生徒らはそれぞれの学校から参加し、赤十字の起源や基本原則を学び、その後、救急法や非常炊き出しのワークを行ったり、施設定員を超えた避難者を受け入れるのか、または、お断りするのかなど、避難所運営に関する難解なグループワークを実施しました。

「防災における「正解」とは何なのか。このことにじっくりと向き合ったことがいい経験になった。」

「人が倒れていたら、大人の人と協力して助けたい。」

「災害が発生して停電のときでも、ご飯を炊く方法を知ることができた。」

など本トレセンにおいて学んで欲しい内容がしっかりと伝わったようでした。



修了証を手にした男鹿市立船川第一小学校の児童



お米の非常炊き出しを行う秋田北高校の生徒

## 日赤地区・分区新任事務担当者研修会を開催

8月24日に秋田県社会福祉会館(秋田市)で日赤地区・分区新任事務担当者研修会を開催しました。この研修会は、各地域における日赤の窓口である地区・分区(市町村や社会福祉協議会)で新たに日赤担当になった方々を対象に実施しており、当日は県内10地区・分区から17名が参加しました。

研修は、佐藤勇一支部指導講師による「赤十字について」からプログラムがスタートし、支部が行っている赤十字防災セミナーや地域包括ケアの紹介、また地区・分区における赤十字事業の実務について支部職員から説明しました。

県内各地域における赤十字活動は、日赤各地区・分区の協力により支えられています。



## ウクライナ人道危機への対応(令和4年8月5日現在)

<日本赤十字社の対応>

1. 国際赤十字の活動資金として拠出:計50億2,000万円  
(食料・水・衣服・生活必需品(石けん、トイレトペーパー、おむつなど)の配布、現金給付支援など)
2. 人的貢献:薬剤師、こころのケア要員、放射線技師、調整員などをウクライナ及び周辺国に派遣

【日本赤十字社】ウクライナ人道危機  
～紛争激化から5か月～ 日本赤十字社の活動

動画はコチラ▶



## 活動資金協力法人・団体のご紹介

日本赤十字社の活動は、皆様のご協力により支えられています。活動資金のご協力、誠にありがとうございました。

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 玉川電気工業株式会社(大仙市)         | 株式会社アキタ保険(秋田市)      |
| 株式会社オートエムワン(大仙市)        | 株式会社エスワイエス(能代市)     |
| 北日本コンピューターサービス株式会社(秋田市) | 富士フィルムBI秋田株式会社(秋田市) |
| 東北醤油株式会社(大仙市)           | 株式会社かんきょう(秋田市)      |
| ハタリキ株式会社(鹿角市)           | 株式会社やすとく(能代市)       |
| 株式会社ジロー洋菓子店(秋田市)        | 能代運輸株式会社(能代市)       |
| 株式会社新田工務店(大仙市)          | アトレ株式会社(秋田市)        |

※秋田県支部へ直接10万円以上のご寄付をいただき(令和3年度～令和4年8月)、掲載をご承いただいた法人・団体を紹介しています。(敬称略・順不同)



# あなたのご寄付でできること

皆さまからのご支援は、赤十字のさまざまな活動や救援物資の購入などにカタチを変えて、緊急時に寄り添います。

## 2,000円 ▶ 感染症防護具 / 約2人分

感染症まん延状況下で救援活動を実施する際に必要な防護具(マスク、フェイスシールド等)約2人分を備えることができます。



画像はイメージです

## 3,000円 ▶ 安眠セット / 1人分

避難先での生活を少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンピングマット、枕、アイマスクなどが一式収納された「安眠セット」を1人分備えることができます。



## 5,000円 ▶ 緊急セット / 1セット4人分

避難先での生活にあると便利なマスク、ウエットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を1セット(4人分)備えることができます。



## 10,000円 ▶ 毛布 / 5枚

避難所での生活に必要な毛布を5人分備えることができます。



## 25,000円 ▶ 心肺蘇生訓練人形 / 1体

日本では、7分に1人が心臓突然死で亡くなっています。突然の心停止に陥った人を救う「心肺蘇生」を学ぶための器具「心肺蘇生訓練人形」を整備することができます。



## 100,000円 ▶ 訓練用AED / 1台

心停止から5分以内に電気ショックを行うことで、いのちを救える可能性は高まります。「AED」の使用方法を学ぶための器具「訓練用AED」を整備することができます。



※ご協力の際には右の払込取扱票をご使用ください。なお、2,000円以上のご協力をいただいた方は会員として登録させていただきます。登録不要の場合は、振込用紙の通信欄にチェックしてください。

銀行専用

払込金受領書

日本赤十字社秋田県支部		秋田銀行 本店 普通 516274		千 百 十 万 千 百 十 円	
北都銀行 本店 普通 305373					
受取人	TEL ( )				
金額	※ おなまえ				
ご依頼人					
消費税別手数料	手数料無料		文書扱		

収入印紙  
200円  
[5万円以上]

各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 2 5 1 0 1	加入者名	日本赤十字社秋田県支部	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	ご依頼人	おなまえ	料金	免	備考	免
記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。								日 附 印	様		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

切り取らないでお出ください。

払込取扱票

99 仙台	口座記号番号	0 2 5 1 0 1	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	料金	免	備考	免
加入者名	日本赤十字社秋田県支部							
通信欄	<input type="checkbox"/> 領収書希望 <input type="checkbox"/> 領収書登録について <input type="checkbox"/> 会員への登録は不要です。 <input checked="" type="checkbox"/> どこでこのチラシを手にしましたか? <input type="checkbox"/> 市町村報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送 <input type="checkbox"/> その他( )							
ご依頼人	おところ(郵便番号)		秋田銀行 本店 普通 516274		北都銀行 本店 普通 305373			
おなまえ		TEL ( )		日 附 印				
おなまえ		おなまえ		様				
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号 仙第9783号)								
これより下部には何も記入しないでください。								

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

この受領証は大切に保管してください。

## 定期的・継続的な活動資金へのご協力方法について

○クレジットカードによるご協力  
インターネット上でご登録手続きが可能です。  
日本赤十字社のホームページまたはQRコードからアクセスしてください。

QRコードはこちら



○銀行口座からの引き落としによるご協力  
口座振替申込書がございますので当支部までお問い合わせください。



## あなたの“思い”を赤十字に

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」といったお申し出が増えています。このような尊い思いに応えるために遺贈(遺言による寄付)、相続財産寄付を承っております。

遺贈・相続財産寄付のご相談、資料請求は総務課までお問い合わせください。



詳しくはパンフレットで

資料請求していただいた方にお送りしております。

※資金有効活用のため、この払込金受領書をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。  
なお、日本赤十字社の免税証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

(ご注意)  
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。  
・この払込書は、ATMでは使用できません。  
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。  
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこころ、おなまえ等は、加入者様へ通知されません。  
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。  
※資金の有効活用のため、この受領証をもって日本赤十字社の領収書にかえさせていただきます。

なお、日本赤十字社の免税証明を必要とされる場合は、通信欄の領収書希望欄に☑印をお付けください。

〒0110-0922  
日本赤十字社秋田県支部 総務課  
電話 018-864-2731

〒0110-0922  
日本赤十字社秋田県支部 総務課  
電話 018-864-2731

この場所には、何も記載しないでください。